

2022年11月期 [第23期] 第2四半期 決算説明資料

2022年7月5日
株式会社エスプール
東証プライム (2471)



1. FY2022 2Q 業績概要
2. FY2022 2Q 事業別概要
3. FY2022 業績予想
4. 配当・株式情報



1. FY2022 2Q 業績概要

S-POOL

FY2022
2Q
決算概要

■ 好調維持。主力2事業に加え、新規事業が業績をけん引

売上高	13,665	百万円	(前期比+17.4%)
営業利益	1,565	百万円	(前期比+32.1%)
当期純利益 ※	1,030	百万円	(前期比+32.1%)

※親会社株主に帰属する四半期純利益

 FY2022
2Q
事業別概要

 【人材アウトソーシング】 売上高 **9,042** 百万円 (前期比+10.2%)

コールセンター業務が売上をけん引。販売支援業務の回復遅れをカバー

 【障がい者雇用支援】 売上高 **2,677** 百万円 (前期比+34.2%)

営業・農園開設ともに順調。大幅な増収増益を達成

 FY2022
業績予想

■ 成長事業への経営資源集中により、持続的成長を目指す

売上高	28,770	百万円	(前期比+15.7%)
営業利益	3,200	百万円	(前期比+19.9%)
配当予想	8.0	円	(前期実績 6.0円)

■ 売上・利益ともに過去最高を更新

(百万円)	FY2022 2Q 実績	FY2021 2Q 実績	増減額	増減率
売上高	13,665	11,641	+2,023	+17.4%
売上総利益	4,400	3,361	+1,038	+30.9%
売上総利益率 (%)	32.2%	28.9%		+3.3 pt
販売管理費	2,835	2,177	+657	+30.2%
売上高販管費率 (%)	20.7%	18.7%		+2.0 pt
営業利益	1,565	1,184	+380	+32.1%
営業利益率 (%)	11.5%	10.2%		+1.3 pt
経常利益	1,568	1,197	+370	+31.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,030	780	+250	+32.1%

■ 利益面を中心に計画を上回り着地

(百万円)	FY2022 2Q 実績	FY2022 2Q 計画	増減額	達成率
売上高	13,665	13,522	+143	+1.1%
売上総利益	4,400	4,063	+336	+8.3%
売上総利益率 (%)	32.2%	30.1%		+2.1 pt
販売管理費	2,835	2,677	+157	+5.9%
売上高販管費率 (%)	20.7%	19.8%		+0.9 pt
営業利益	1,565	1,385	+179	+12.9%
営業利益率 (%)	11.5%	10.2%		+1.3 pt
経常利益	1,568	1,373	+194	+14.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,030	943	+87	+9.3%

■ ビジネスソリューション事業が続伸

(百万円)		FY2022 2Q 実績	FY2021 2Q 実績	増減額	増減率
売上高	ビジネスソリューション事業	4,681	3,458	+1,222	+35.4%
	人材ソリューション事業	9,042	8,205	+836	+10.2%
	調整額	(58)	(22)	-	-
	合計	13,665	11,641	+2,023	+17.4%
営業利益	ビジネスソリューション事業	1,328	880	+447	+50.8%
	人材ソリューション事業	997	931	+66	+7.1%
	調整額	(761)	(628)	-	-
	合計	1,565	1,184	+380	+32.1%
営業利益率	ビジネスソリューション事業	28.4%	25.5%	-	+2.9 pt
	人材ソリューション事業	11.0%	11.4%	-	-0.4 pt
	合計	11.5%	10.2%	-	+1.3 pt

【各セグメントの主な事業内容】

ビジネスソリューション事業：アウトソーシングサービス（障がい者雇用支援、ロジスティクス、採用支援、広域行政BPO、環境経営支援など）

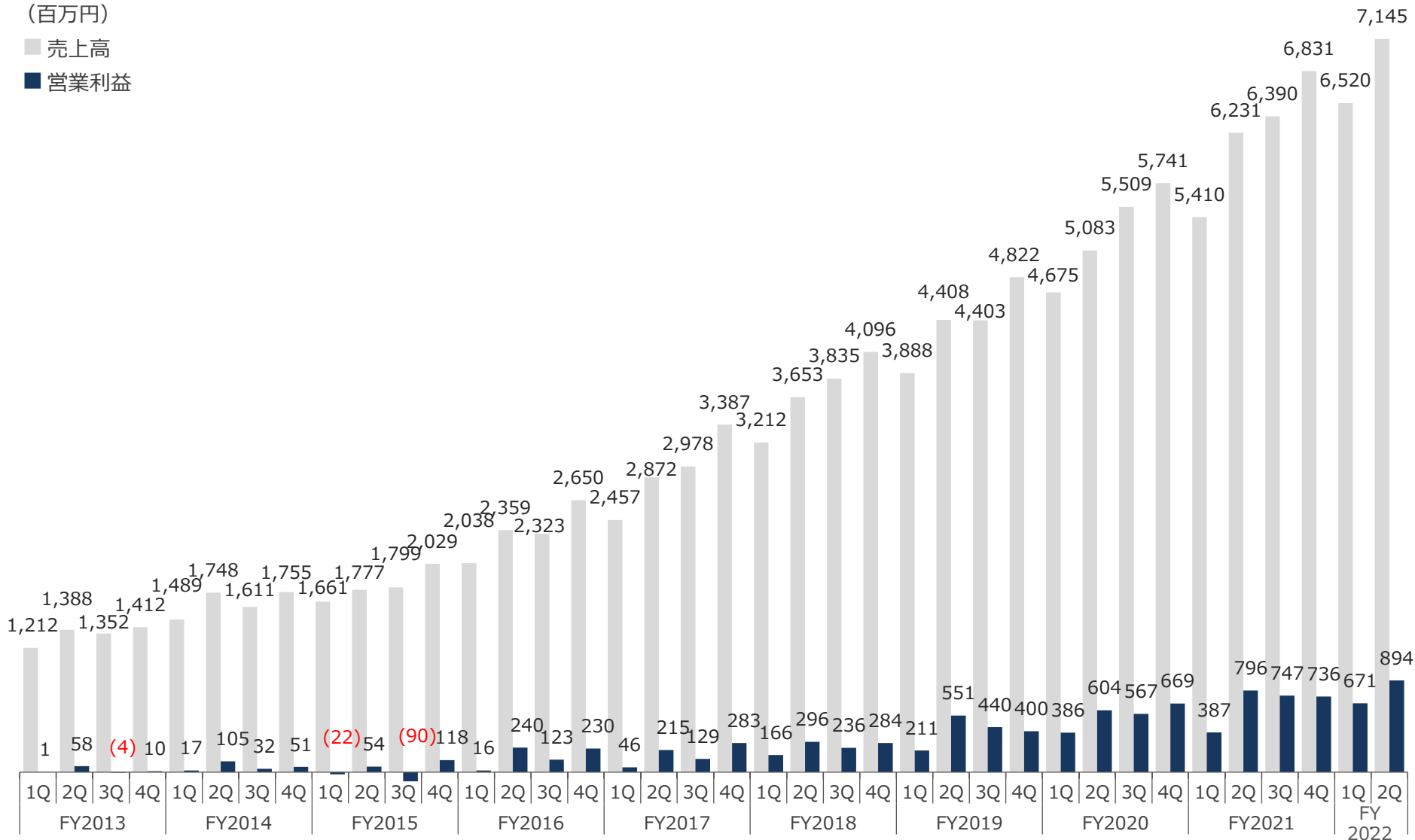
人材ソリューション事業：人材派遣サービス（コールセンター業務、販売支援業務、介護系業務など）

■ 2Qにて売上・利益ともに四半期での過去最高を更新

(百万円)

■ 売上高

■ 営業利益

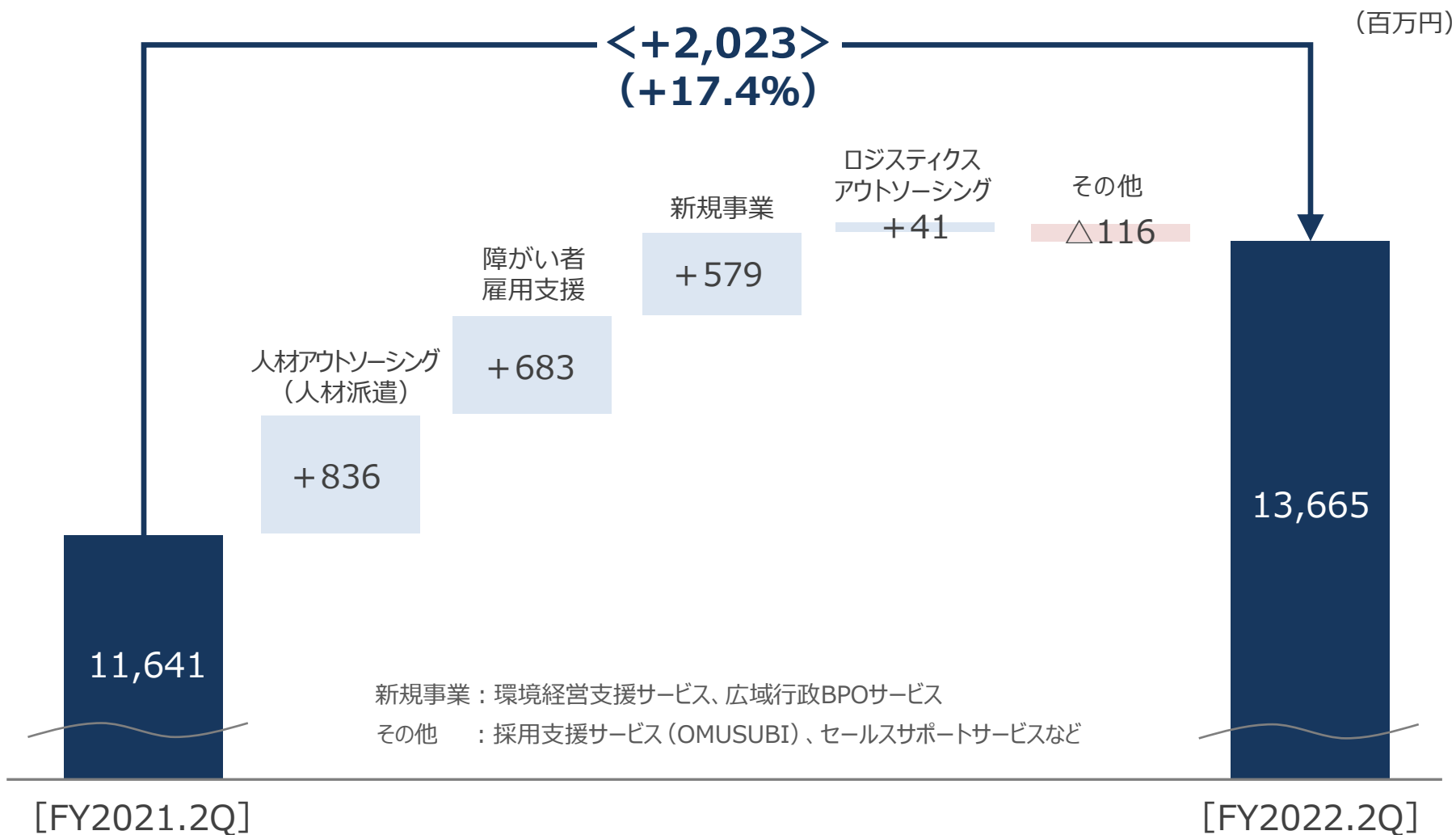


■ 営業活動によるCFが大きく増加

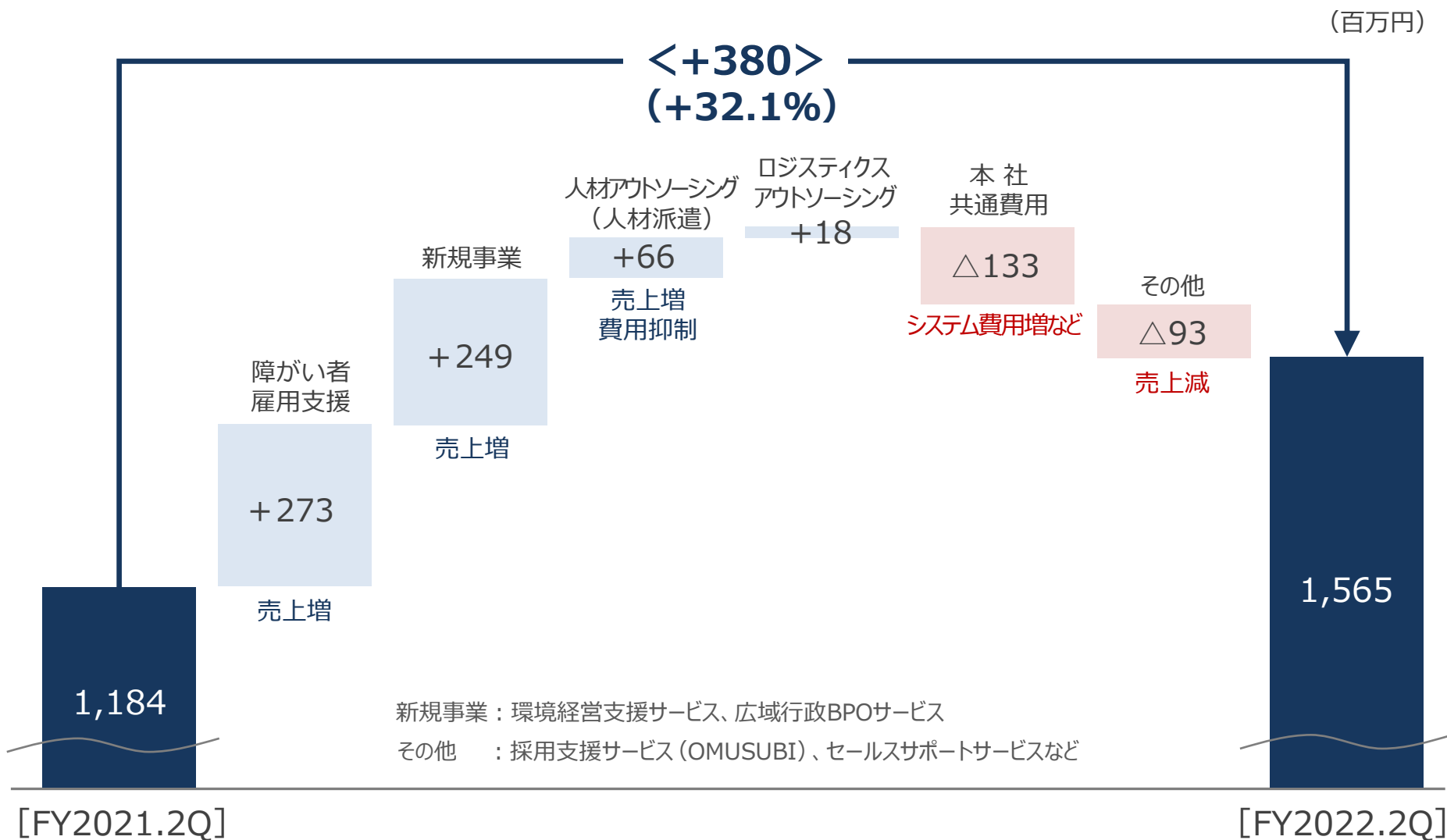
(百万円)

(百万円)	FY2022 2Q 実績	FY2021 2Q 実績	増減額	主な変動要因
営業活動によるCF	1,562	435	1,126	純利益の増加、売上債権の減少など
投資活動によるCF	△ 1,417	△ 1,012	△ 405	農園新設のための有形固定資産の取得
財務活動によるCF	△ 149	199	△ 349	
現金及び現金同等物残高	3,934	2,137	+1,796	

■ 主力2事業に加え、新規事業が売上を押し上げ



■ 利益率の高い障がい者雇用支援サービス、新規事業が利益をけん引



2. FY2022 2Q 事業別概要



S-POOL

売上高 **9,042** 百万円 (前期比+10.2%)

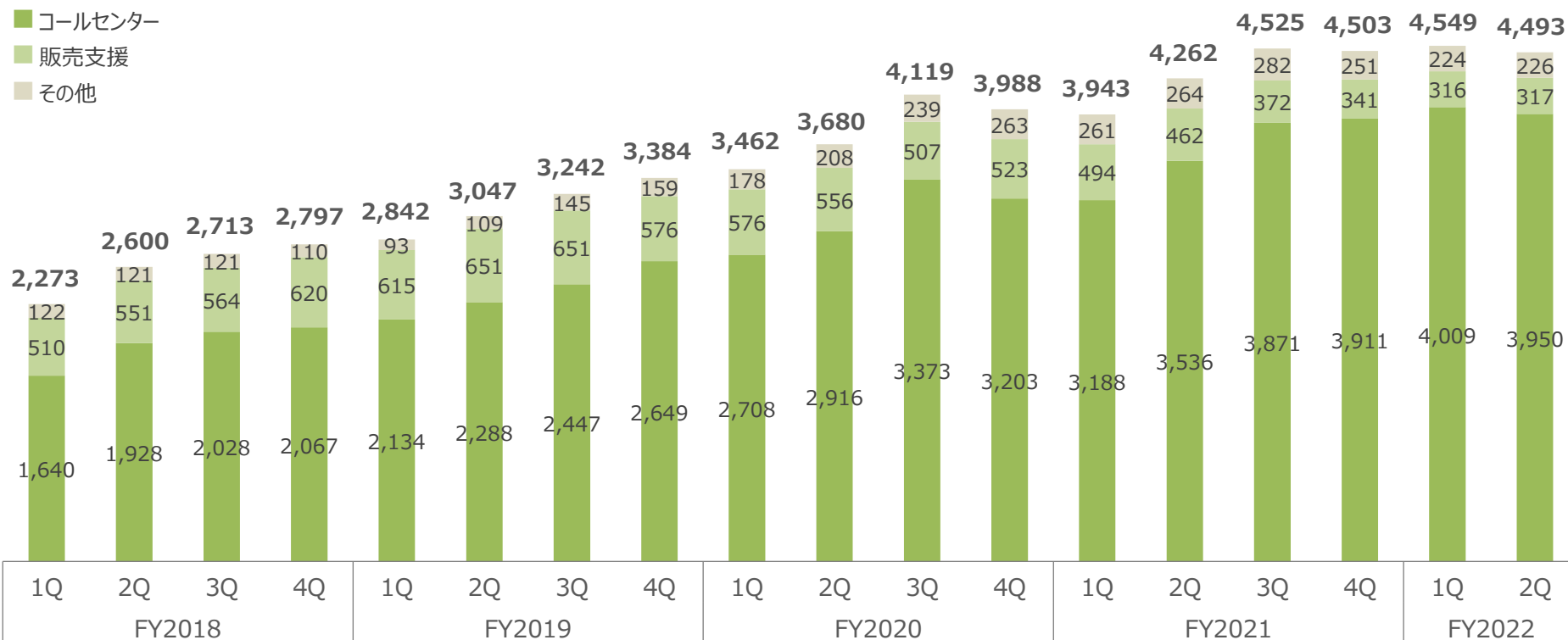
コールセンター業務が、引き続き売上をけん引

[コールセンター] 売上高 7,959百万円 (前期比+18.4%) スポット案件の一部延長が売上増に寄与

[販売支援] 売上高 634百万円 (前期比△33.7%) 携帯販売業務の回復遅れが続く

[稼働スタッフ] 6,216名/月 (前期比+6.4%) [フィールドコンサルタント(FC)] 289名

(百万円)



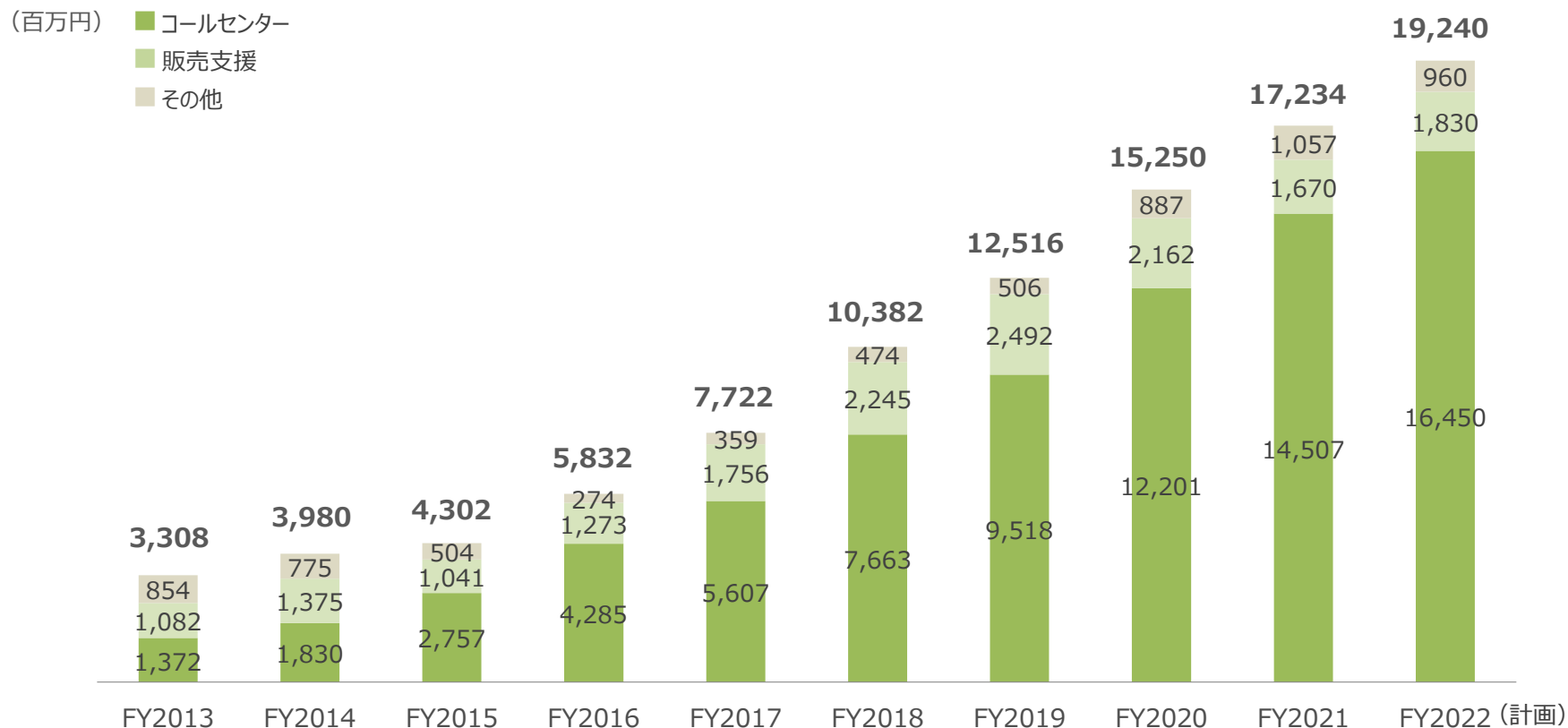
[通期] 売上高 **19,240** 百万円 (前期比+11.6%)

スポット案件縮小により3Qは若干苦戦の見込み。継続的成長に向けた体制整備に注力

[コールセンター] ・主要顧客の深掘り (No.1戦略継続)、レギュラー案件の獲得に注力

・人材需要の強い地方圏の拡大に向けた体制構築

[販売支援] 反転に向けた事業転換推進 (取り扱い商材の拡大。オンライン接客強化)



売上高 **2,677** 百万円 (前期比+34.2%)

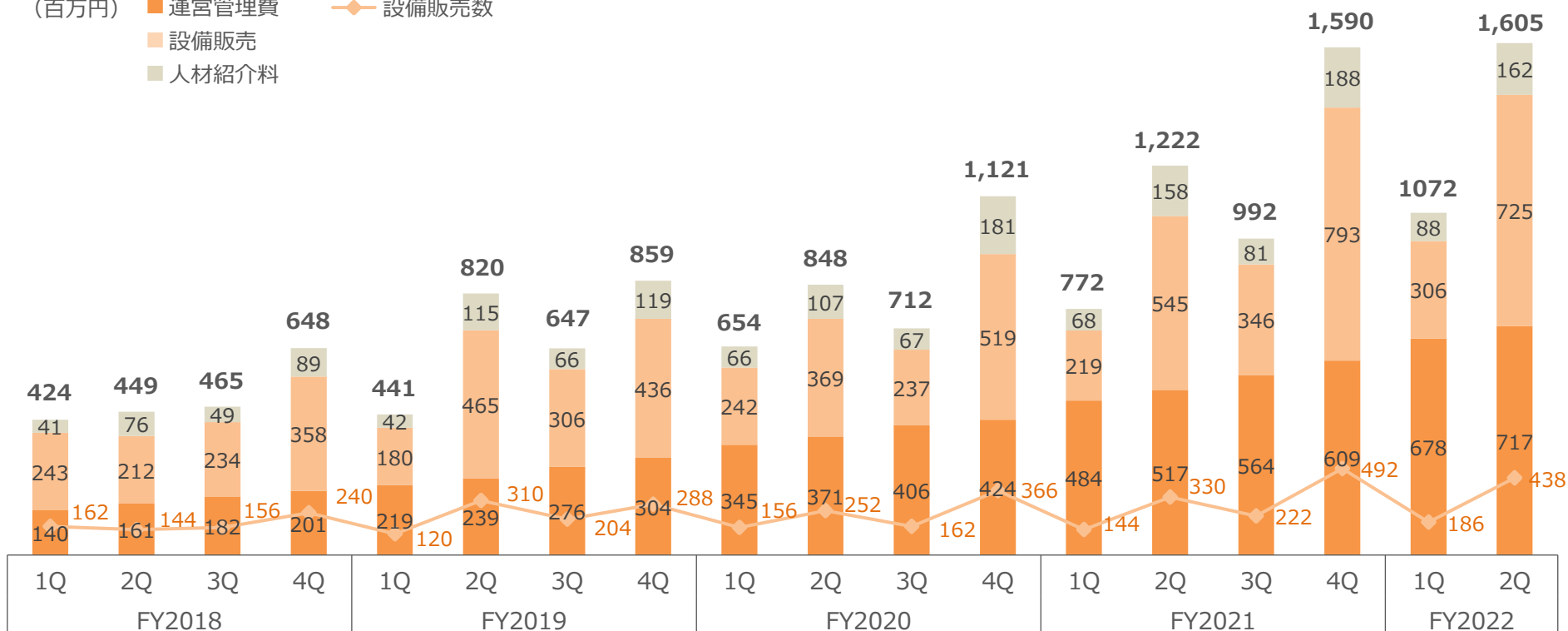
営業好調。設備販売・管理収入ともに大きく伸び、大幅な増収増益を達成

[設備販売] 2Q: 438区画 (計画400-450区画) [顧客数] 459社 (2Q解約0社/解約率0%)

[管理区画] 5,567区画 [就業者数] 2,783名 [定着率] 92% [農園] 32施設

- ・ 過去2番目の設備販売を2Qに達成。その一方で、400区画近い受注残も確保
- ・ 2農園 (横浜/室内型、川越/屋外型) 開設。初進出の横浜は、開設1カ月でほぼ完売に

(百万円) ■ 運営管理費 ◆ 設備販売数
 ■ 設備販売
 ■ 人材紹介料

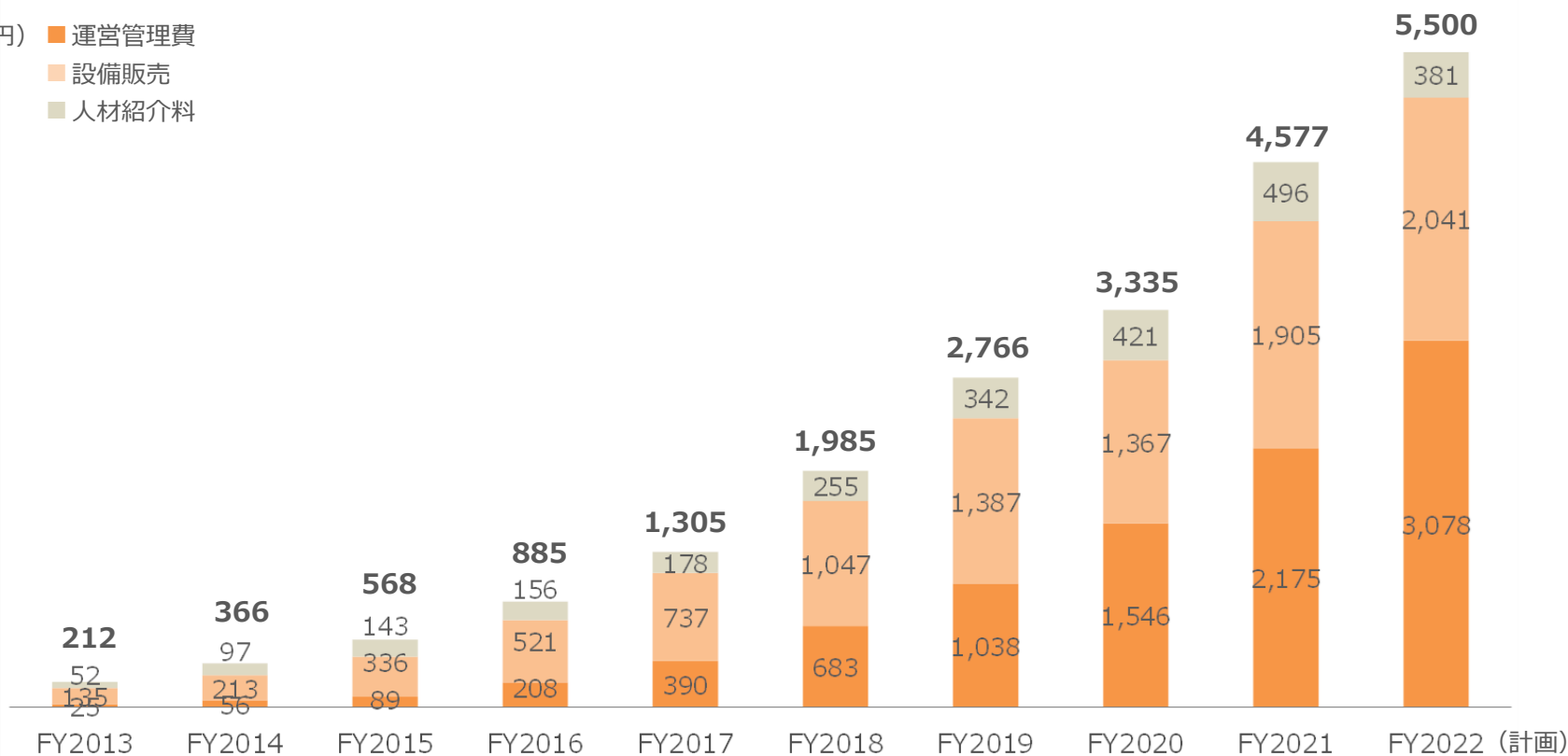


[通期] 売上高 **5,500** 百万円 (前期比+20.1%)

経営資源の積極投下により、計画の上振れを目指す

- 設備販売は626区画を計画 [3Q] 176-226区画 [4Q] 400-450区画
- 好調な営業を追い風に、販売計画 (1,250区画) の上振れを目指す
- 下期は6農園開設 (3Q:2、4Q:4 / 室内2、屋外4) 予定。準備は順調

(百万円) ■ 運営管理費
■ 設備販売
■ 人材紹介料



売上高 **640** 百万円 (前期比+6.9%)

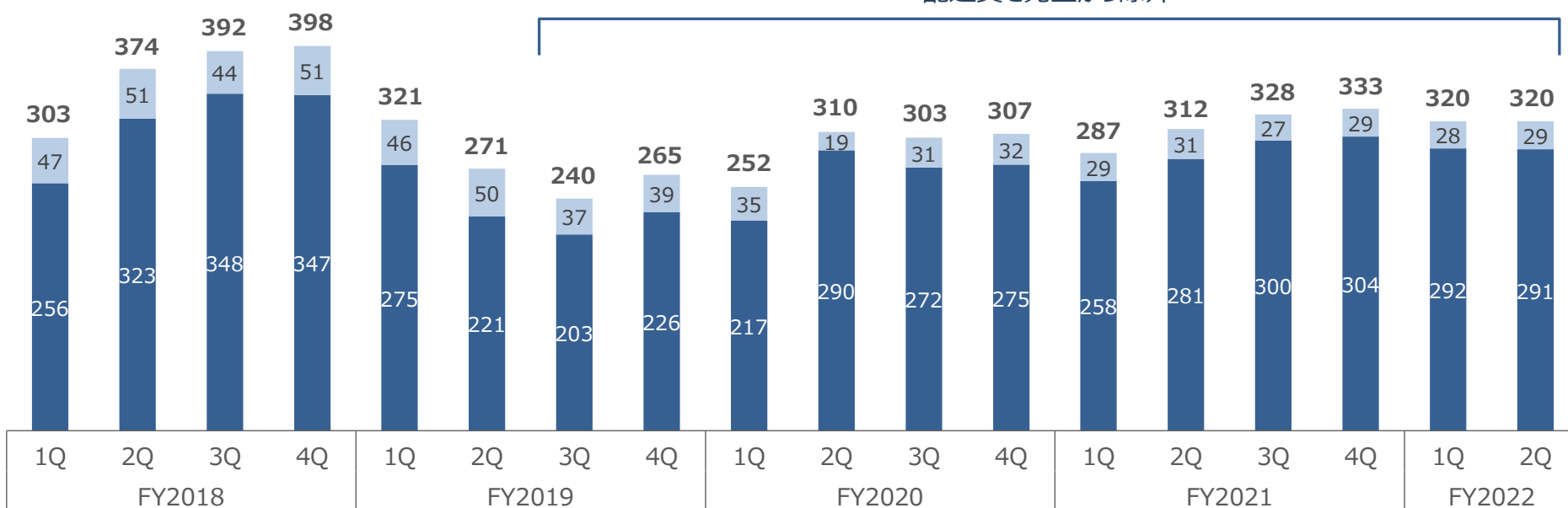
売上は微増にとどまるも、収益管理の徹底により利益は確保

[EC通販発送代行] 583百万円 (+7.9%) [物流センター運営] 57百万円 (△3.0%)

- ・ 営業は堅調に推移するものの、特定商取引法の改正によりレポート通販の既存売上が減少
- ・ 物流センターの収益管理は安定。利益率は目標値を維持

(百万円) ■ EC通販発送代行
■ 物流センター運営代行

配送費を売上から除外

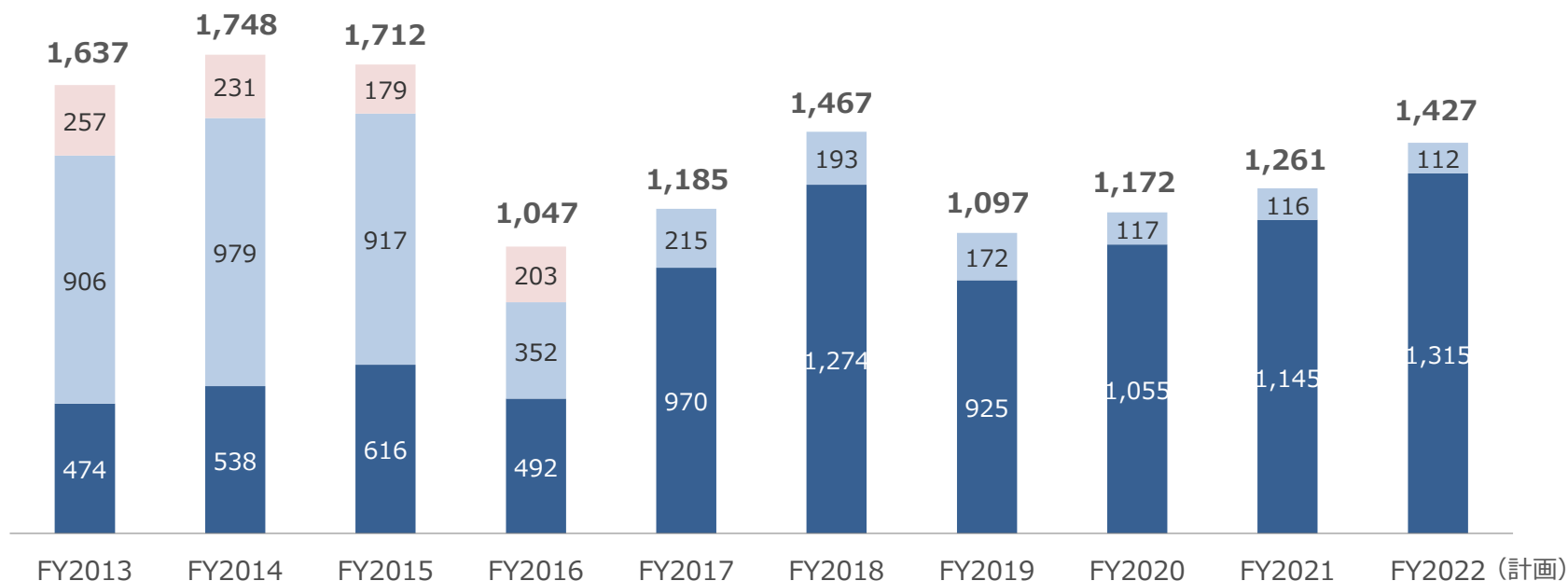


[通期] 売上高 **1,427** 百万円 (前期比+13.1%)

再成長に向けた事業基盤の構築に注力

- 複数の大型案件開始を機に、小型低採算案件の整理に着手。利益率の向上を図る
- 台湾向け越境ECサービスの拡大に向けて、出資先のアジアブリッジ社との連携強化
- 付加価値向上による差別化戦略推進 (カーボンニュートラル倉庫、販売分析支援など)

(百万円) ■ EC通販発送代行
 ■ 物流センター運営代行
 ■ その他

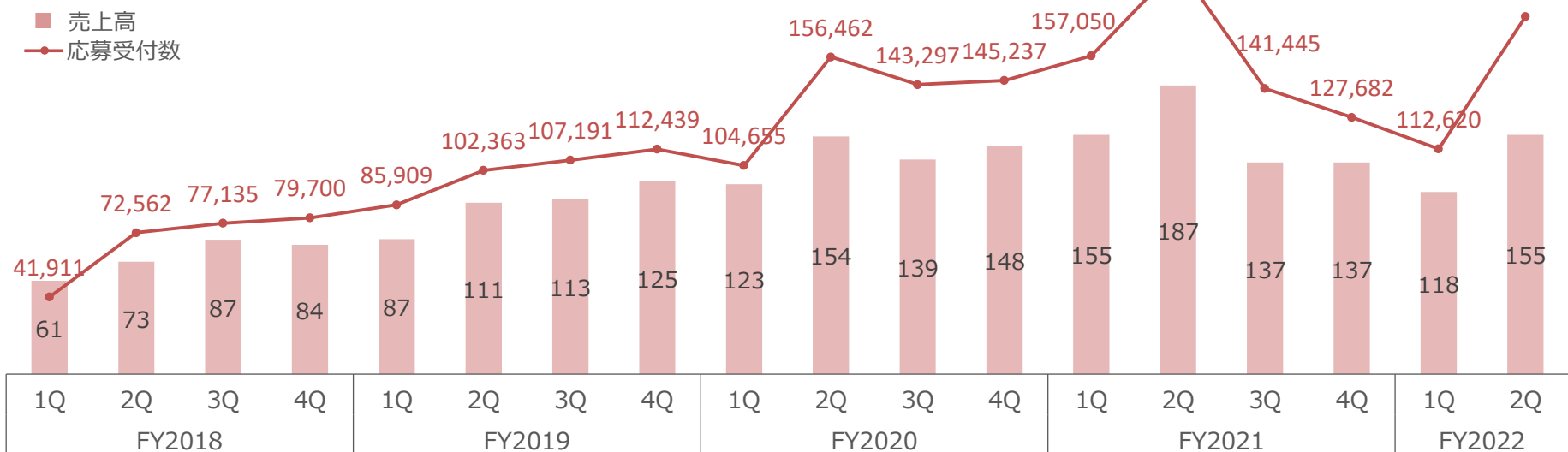


上期 売上高 **273** 百万円 (前期比△20.3%)

アルバイト・パートの採用市場もようやく底打ちへ

- ・ 行動制限の緩和とともに飲食業の求人が回復。四半期業績も反転へ
- ・ 過去最高の新規受注を達成。下期挽回に向けた準備が整う

(百万円)



下期 [通期] 売上高 **641** 百万円 (前期比+4.0%)

回復需要の最大限の取り込みを目指す

- ・ 人材需要の強い業界を中心に、引き続き営業強化
- ・ 業務量回復を見据えて応募受付システムを一新。生産性の向上により収益力の強化を図る

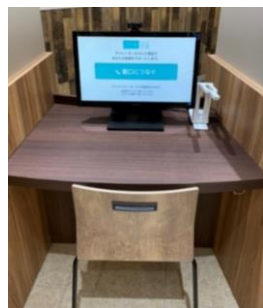
上期 売上高 **368** 百万円 (前期比-%)

センター開設の前倒しが進んだことにより、業績も上振れて着地

- ・ 2Qでは3センター（青森県むつ市、石川県かほく市、山口県岩国市）開設。全国8拠点体制に
- ・ 自治体スマートカウンター、オンライン窓口の併設も増加



自治体スマートカウンター
「みんなの」窓



オンライン窓口



[北海道]	北見 BPOセンター
[青森県]	弘前 BPOセンター むつ BPOセンター
[秋田県]	大仙 BPOセンター (※)
[石川県]	かほく BPOセンター
[香川県]	三豊 BPOセンター (※)
[山口県]	岩国 BPOセンター (※)
[大分県]	中津 BPOセンター (※)

(※) 「みんなの」窓
オンライン窓口設置

下期 [通期] 売上高 **665** 百万円 (前期比+411.5%)

来期に向けて既存センターの案件の積み上げに注力

- ・ 下期は2センター開設。自治体の来年度の予算編成に合わせた営業を優先
- ・ オンライン窓口のニーズ大。単体でのサービス提供に着手

上期

売上高 **291** 百万円（前期比+259.0%）

コンサル業務が急拡大。計画を大きく上回り着地

- ・ TCFD開示支援、CDP回答支援ともに今期受注目標を2Qまでに達成
- ・ CDPの調査対象拡大が新規顧客獲得の好機に。既存顧客についても70%の継続受注を達成



気候関連財務情報開示タスクフォース

企業の気候変動への取組みや影響に関する財務情報についての開示のための枠組み
プライム市場に上場する企業については、開示が実質義務化に



カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト

企業の温室効果ガスの排出量や気候変動への取組み状況を調査・評価する英国の非営利団体
2022年から日本の調査対象が500社からプライム市場全社（約1,850社）に拡大

下期

[通期] 売上高 **384** 百万円（前期比+48.8%）

来期に向けた営業強化、コンサルのサービスメニューの拡充に取り組む

- ・ 3QはCDP回答支援の納品に注力
- ・ 来期に向けたTCFD開示支援の営業（新規獲得・既存継続）強化。コンサルメニューの拡充にも着手



3. FY2022 業績予想

S-POOL

テーマ

社会的価値と経済的価値創出の両立

基本方針

環境変化に強いバランスの取れたポートフォリオ経営を推進

社会貢献性が高い

景気変化に強い

付加価値が高い

数値計画

売上高 **410**億円 営業利益 **50**億円

経営戦略

事業戦略①

既存事業の深掘りによるオーガニック成長の継続

事業戦略②

新たな事業領域における成長機会の獲得

組織戦略

ESGを軸とした経営基盤の強化

財務戦略

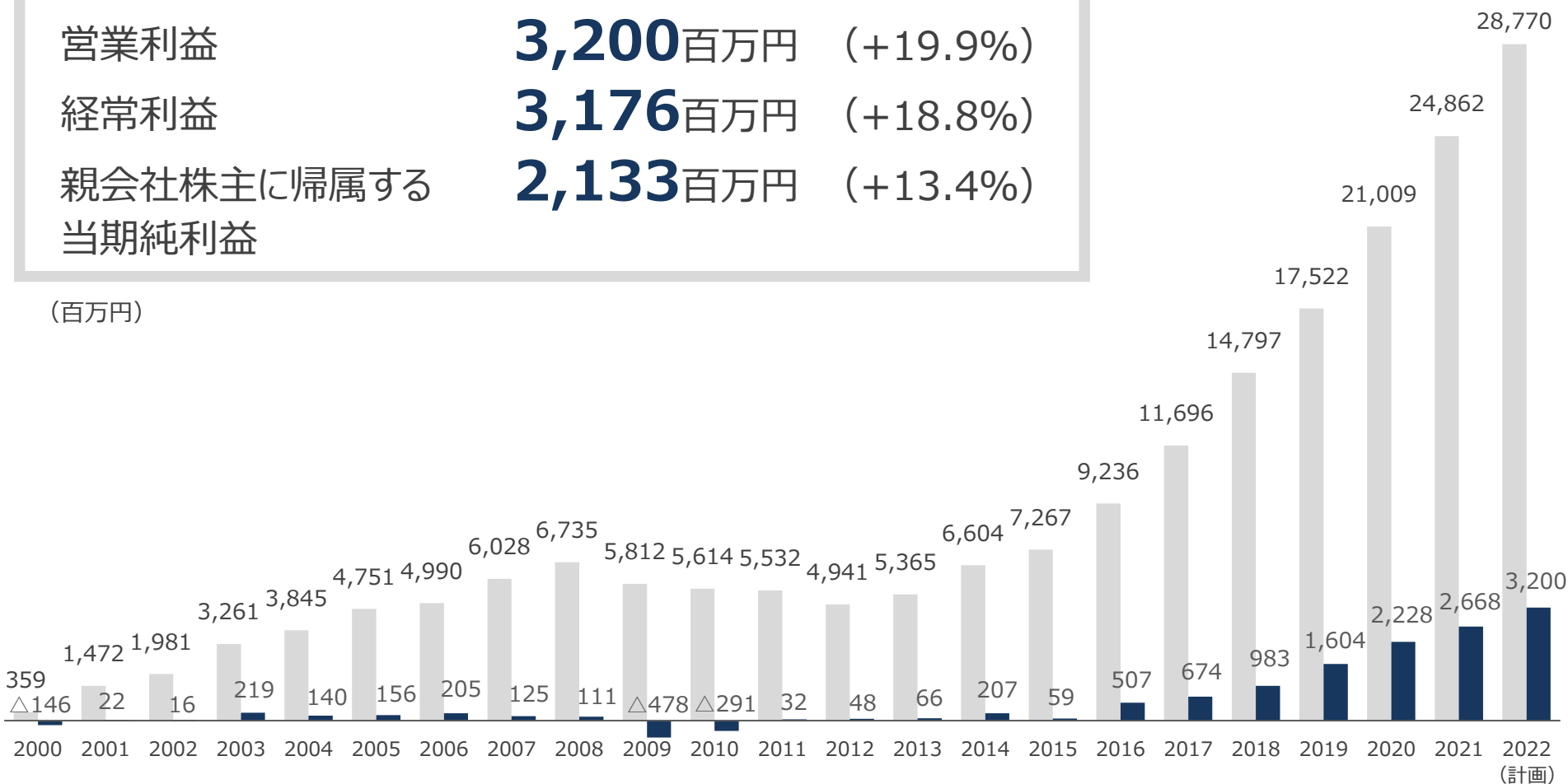
連結配当性向 **30**%以上
高水準のROEを維持

■ 売上高10期連続、営業利益7期連続での過去最高の更新を目指す

		(対前年比)
売上高	28,770 百万円	(+15.7%)
営業利益	3,200 百万円	(+19.9%)
経常利益	3,176 百万円	(+18.8%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,133 百万円	(+13.4%)

(百万円)

■ 売上高 ■ 営業利益



(百万円)	FY2022 計画	FY2021 実績	増減額	増減率
売上高	28,770	24,862	+ 3,907	+ 15.7%
売上総利益	8,646	7,530	+ 1,115	+ 14.8%
売上総利益率 (%)	30.1%	30.3%		-0.2 pt
販売管理費	5,446	4,862	+ 583	+ 12.0%
売上高販管費率 (%)	18.9%	19.6%		-0.7 pt
営業利益	3,200	2,668	+ 531	+ 19.9%
営業利益率 (%)	11.1%	10.7%		+0.4 pt
経常利益	3,176	2,673	+ 502	+ 18.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,133	1,881	+ 252	+ 13.4%

(百万円)		FY2022 計画	FY2021 実績	増減額	増減率
売上高	ビジネスソリューション事業	9,650	7,696	+1,953	+25.4%
	人材ソリューション事業	19,240	17,234	+2,005	+11.6%
	調整額	(120)	(67)	-	-
	合計	28,770	24,862	+3,907	+15.7%
営業利益	ビジネスソリューション事業	2,592	2,121	+471	+22.2%
	人材ソリューション事業	2,137	1,910	+226	+11.9%
	調整額	(1,530)	(1,363)	-	-
	合計	3,200	2,668	+531	+19.9%
営業利益率	ビジネスソリューション事業	26.9%	27.6%	-	-0.7 pt
	人材ソリューション事業	11.1%	11.1%	-	+0.0 pt
	合計	11.1%	10.7%	-	+0.4 pt

ビジネスソリューション事業 : 障がい者雇用支援、ロジスティクス、広域行政BPO、環境経営支援、採用支援など
 人材ソリューション事業 : 人材派遣サービス（コールセンター業務、販売支援業務、介護系業務など）

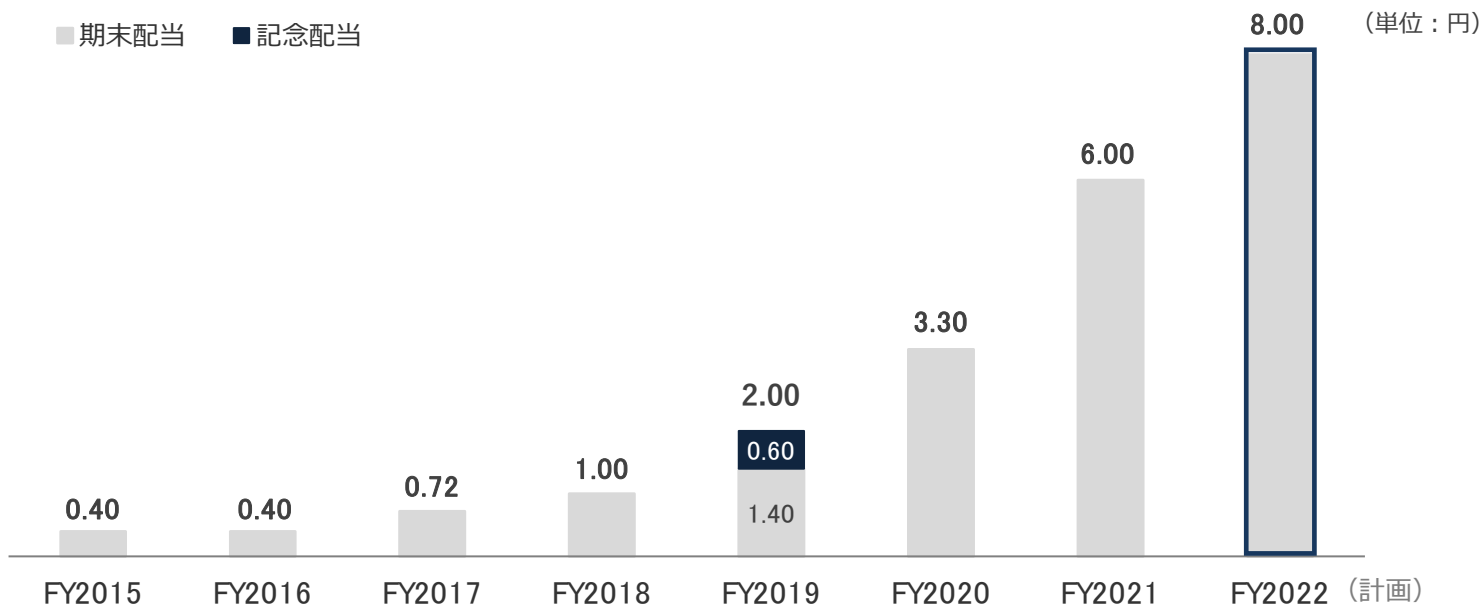


4. 配当・株式情報

S-POOL

■ FY2022の配当は、8.0円を計画（連結配当性向29.6%）

配当計画



配当方針

FY2025までに連結配当性向30%以上を目指す
 (減益の場合でも単年度での連結配当性向60%を超えるまで減配しない)

■ MSCIの主要指数「MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ」に初選出

FTSE Russell [英国]



ESG Rating 「3.6」（上位約20%に該当）

[採用指数]

FTSE Blossom Japan Index（230社）

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index（494社）



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

M S C I [米国]

MSCI
ESG RATINGS



CCC B BB BBB A **AA** AAA

ESG Rating 「AA」

（7段階評価のうち上から2番目）

[採用指数]

MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数（304社）



MSCI Japan ESG
Select Leaders Index

- 株主数：6,288名 (2021年11月末：6,487名)
- 機関投資家比率：67.5% (2021年11月末：64.8%)

順位	株主名	所有株数	持株比率
1	株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	13,056,100	16.52%
2	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	11,032,700	13.96%
3	浦上 壮平	8,039,800	10.17%
4	赤浦 徹	2,738,600	3.46%
5	NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE IEDU UCITS CLIENTS NON TREATY ACCOUNT 15.315 PCT	2,622,100	3.31%
6	佐藤 英朗	1,969,900	2.49%
7	エスプール従業員持株会	1,488,700	1.88%
8	住友生命保険相互会社	1,165,000	1.47%
9	HSBC BANK PLC A/C CLIENTS RE UCITS JAPAN NON TREATY OMNI A/C	1,139,200	1.44%
10	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505019	1,091,400	1.38%



株式会社エスプール

[問い合わせ窓口]

社長室IR担当

E-mail kouhou@spool.co.jp

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日において、当社が入手可能な情報により策定したものであり、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり、保証したりするものではありません。

会社名		株式会社エスプール (S-Pool, Inc.)
社名の由来		Solution・System・Staff・Sustainability を “ POOL ”する
本社所在地		東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル6F
資本金		3億7,220万円
設立		1999年12月1日
代表		代表取締役会長兼社長 浦上 壮平
役員		取締役 佐藤 英朗 (公認会計士) 取締役 荒井 直 社外取締役 赤浦 徹 社外取締役 宮沢 奈央 (弁護士) 社外取締役 仲井 一彦 (公認会計士)
上場		東証プライム (証券コード: 2471)
従業員数		連結: 1,100名 (2022年5月末現在)
拠点数		68ヶ所

親会社

[事業持株会社 & 新規事業開発]

(株)エスポール



グループ会社

[人材派遣・アウトソーシングサービス]

(株)エスポールヒューマンソリューションズ



[障がい者雇用支援サービス]

(株)エスポールプラス



[ロジスティクスアウトソーシングサービス]

(株)エスポールロジスティクス



[セールスサポートサービス]

(株)エスポールセールスサポート



[採用支援サービス]

(株)エスポールリンク



[広域行政BPOサービス]

(株)エスポールグローバル



[環境経営支援サービス]

ブルードットグリーン(株)



ビジネスソリューション事業 (31%)

- **障がい者雇用支援サービス** [45.7億円]
 - ・ 障がい者専用の企業向け貸し農園の運営
 - ・ 就職支援サービス (障がい者の教育・紹介)
- **ロジスティクスアウトソーシング** [12.6億円]
 - ・ EC通販の発送代行、越境ECサービス
- **採用支援サービス** [6.1億円]
 - ・ アルバイト・パート採用支援「OMUSUBI」
- **セールスサポートサービス** [5.4億円]
 - ・ 販売促進支援 (キャンペーン、プロモーション)
- **広域行政BPOサービス** [1.3億円]
 - ・ 自治体向けシェアード型BPOサービス、オンライン窓口業務
- **環境経営支援サービス** [2.5億円]
 - ・ CO2排出量算定支援、クレジット仲介支援
- **新規事業**
 - ・ プロフェッショナル人材バンク (顧問派遣サービス)
 - ・ 企業とプロ人材をつなげるマッチングアプリ「pivotta」

人材ソリューション事業 (69%)

- **人材アウトソーシングサービス** [172.3億円]
 - ・ 人材派遣/紹介サービス
 - ▶ オフィスワークスタッフ (コールセンター/事務)
 - ▶ 販売、営業スタッフ (スマートフォン/家電など)
 - ▶ 介護・看護・保育スタッフ
 - ・ アウトソーシングサービス
 - ▶ コールセンター、事務センター

※ 各売上高、セグメント比率はFY2021実績

S-POOL [グループ本社] 秋葉原

S-POOL Human Solutions 19支店

- 【北海道】 札幌大通、札幌北口、札幌南口
- 【東北】 仙台駅前、仙台あおば通
- 【関東】 新宿、新宿三丁目、新宿南口
池袋、丸の内、横浜、横浜西口
- 【中京】 名古屋
- 【関西】 大阪駅前、梅田
- 【九州】 博多駅前、天神
- 【沖縄】 那覇、北谷

北海道
4拠点

東北
5拠点

北陸
1拠点

S-POOL PLUS+

【わーくはぴねす農園】 33農園

- 【東京】 板橋①②
- 【神奈川】 横浜
- 【埼玉】 さいたま(岩槻)、川越①②、越谷
- 【千葉】 千葉(若葉①②、花見川)、市川
松戸、八千代、船橋①②③
柏①②③、市原①②、茂原①②
- 【愛知】 名古屋、春日井、小牧、東海
豊明、みよし、長久手
- 【大阪】 摂津、枚方、大阪

九州・沖縄
7拠点

中国
1拠点

関西
5拠点

四国
2拠点

中部
8拠点

関東
35拠点

S-POOL Logistics [物流センター] 3拠点

品川、浦安、つくば

S-POOL Sales Support 2支店

秋葉原、大阪

S-POOL Link [エントリーセンター] 5拠点

北見、弘前、小松島、日南、西都

S-POOL Global [BPOセンター] 8拠点

北見、弘前、むつ、大仙、かほく、三豊、岩国、中津